

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	文化芸術推進事業				事業番号	008-028	
担当部署名	文化観光局	局	文化国際部	部	文化課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4)文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興		
		寄与するKPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025		有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画		
3	事業開始年度	令和 3 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	堺市内外の将棋・美術・音楽の愛好者				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的	本市が所蔵する美術作品の展示会や公募美術展、阪田三吉名人を顕彰するための将棋大会、展望ロビー等でのミニコンサートなど、市民の文化芸術の鑑賞及び発表の機会を創出する。					
8	事業内容	○阪田三吉名人杯将棋大会 阪田三吉名人の功績を顕彰するとともに、地域文化の活性化及び都市イメージの向上を図るため、将棋大会を開催する。 ○堺市所蔵作品管理活用 所蔵美術作品の鑑賞機会の提供を図るため、適切な維持管理を行うとともに、所蔵美術作品展を開催する。 ○堺市展 市民の創作活動の振興及び鑑賞機会の充実を図るため、市内外から広く美術作品を公募し、入賞・入選作品の展示会を開催する。 ○その他 市役所展望ロビーにてミニコンサート（MI-TEさかいコンサート）の開催やヒストリックカーの活用等を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	委託業務の受注者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	堺市の文化的環境の向上	—	目標値	350	350	350	—
			実績値	342	325		
			達成率	98%	93%		
	当該指標を選定した理由	市民の文化芸術の鑑賞・発表の機会を充実させることが、堺市の文化的環境の向上に繋がると考えるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市政モニター調査で、堺市の文化的環境に「満足している」「ほぼ満足している」と答えた方					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	所蔵美術作品展、将棋大会、市展など実施事業の入場者	人	目標値	9,000	9,000	9,000	
			実績値	6,086	9,780		
			達成率	68%	109%		
	当該指標を選定した理由	より多くの方に事業参加いただくことが、市民の文化芸術の鑑賞、発表する機会の充実につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	実施事業（将棋大会、堺市展等）の入場者					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	文化芸術推進事業	事業番号	008-028
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	21,974	35,070	41,199	39,073	36,544
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（協賛金等）	0	4,126	23,870	20,765	140
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	939	7,138	7,138	3,038
	一般財源	21,974	30,005	10,191	11,170	33,366
14	人件費（b）	25,550	28,650	31,040	31,040	28,450
15	年間経費（c）=(a)+(b)	47,524	63,720	72,239	70,113	64,994

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	イベント等運営業務	R7	決算	13,903	3,620	会場等借上料	R7	決算	1,233	310
		R8	予算	9,126	5,948		R8	予算	1,254	1,254
	保管料	R7	決算	8,923	2,223	機械警備業務	R7	決算	686	170
		R8	予算	10,280	10,280		R8	予算	687	687
	物品等修繕料	R7	決算	5,551	1,564	謝礼金	R7	決算	893	174
		R8	予算	5,957	5,957		R8	予算	700	700
	通信運搬費	R7	決算	999	438	電気使用料	R7	決算	313	313
		R8	予算	1,824	1,824		R8	予算	390	390
	その他保険料	R7	決算	1,217	299	その他	R7	決算	5,355	2,059
		R8	予算	1,212	1,212		R8	予算	5,114	5,114

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① 所蔵美術作品展、将棋大会、市展など実施事業の入場者	人	6,086	9,780
	② 上記①にかかる年間経費	千円	63,720	69,044
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	10,470	7,060
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	会期及び会場を例年から見直し、市内外から多くの来訪者が見込まれる施設へ変更したことにより、所蔵美術作品展の来場者数は前年度比約82%増加し、より多くの来場者に作品鑑賞の機会を提供したことで、事業全体の費用対効果の向上が見られた。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・阪田三吉名人杯将棋大会では、関西圏を中心に全国から約470人の応募があり、会期2日間で約360人が参加し、効果的な魅力発信及び誘客促進に寄与した。 ・堺市立文化館で開催した第79回堺市展では、約430点の応募と約2,600人の来場があり、文化施設の利用者数の増加に寄与した。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	基幹イベントである阪田三吉名人杯将棋大会及び堺市展については、令和3年度以降、運営主体を財団から市直営へ変更したが、市民からの認知度は引き続き高く、堺ゆかりの文化人の顕彰及び創作活動の発表機会の確保に寄与しており、その必要性及び有効性は高い。 また、堺市所蔵美術作品展についても、開催時期の見直しによる効果が一定認められることから、作品の魅力発信及び市民の文化芸術鑑賞機会の拡充の観点から、継続して実施する必要がある。
	有効性	■ 高い □ 低い	